

カワムラ

お知らせ

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて

第三次判断基準への切替



2026トップランナー変圧器

2026年
4月より

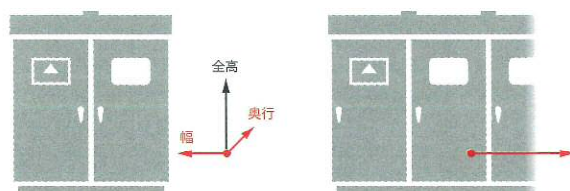
省エネ法により、新たな省エネ基準を満たした
高効率変圧器への更新が推奨されます。



変圧器の価格は現行品の **約2倍**



キュービクル外形寸法 **大** ※裏面参照



キュービクル函体数 **増**

■ キュービクル切替スケジュール

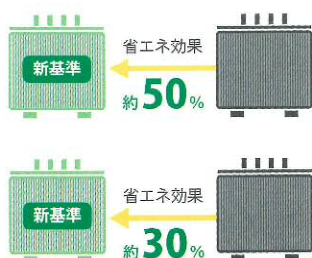


※現行変圧器を搭載したキュービクルは2026年3月31日までの納品とさせていただきます。(受注停止：2025年9月30日)

※変圧器メーカーの生産状況により切替スケジュールが変動する場合があります。

2026 トップランナーの省エネ効果

引用：(一社)日本電機工業会発行 発行「トップランナー変圧器 第三次判断基準」



JIS C 4304(1981) ※2001年以前
稼働台数：221万台(油入202万台 モールド19万台)

JIS C 4304(2005) ※第一次判断基準
稼働台数：60万台(油入55万台 モールド5万台)

2001年以前の変圧器の稼働台数は57%を占め、新基準のトップランナー変圧器へのリプレイスにより大きな省エネ効果が期待できる。

2019年度の変圧器の平均エネルギー消費効率(実績値)は501W/台
第二次判断基準の制度導入前の同平均値(818W/台)との比較し、
約38.7%の改善。

2026 トップランナーの目標基準値は444.1W/台と試算しており、
2019年度の実績値に対し、さらに約11.4%の向上が見込まれる。

河村電器産業株式会社

発行日：2025年4月
S20404

新基準の対象となる変圧器の範囲

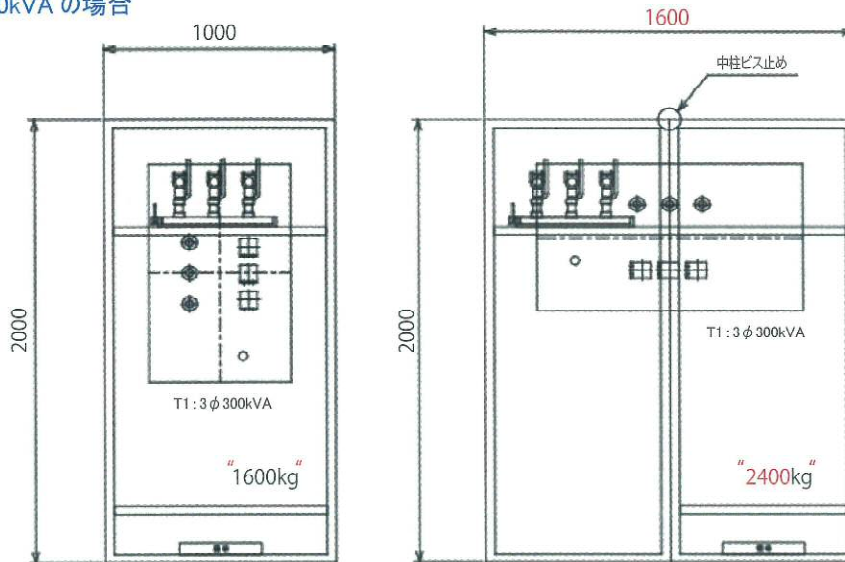


機種	電圧	容量	除外機器
油入変圧器 モールド変圧器	一次側：6kV または 3kV 二次側：100V ～ 600V	単相：10kVA ～ 500kVA 三相：20kVA ～ 2,000kVA	● ガス絶縁変圧器 ● H 種乾式変圧器 ● スロッド結線変圧器 ● モールド灯動変圧器（油入は適用） ● 水冷または風冷変圧器 ● 多巻線変圧器 ● 電力会社向け柱上変圧器

※主な使用場所：工場やビル等の施設内（送電系統/7kV超）大規模工場内二次変電所 【配電系統/7kV以下】ビル・中規模工場、大規模ビル内二次変電設備、大規模工場内二次変電所）

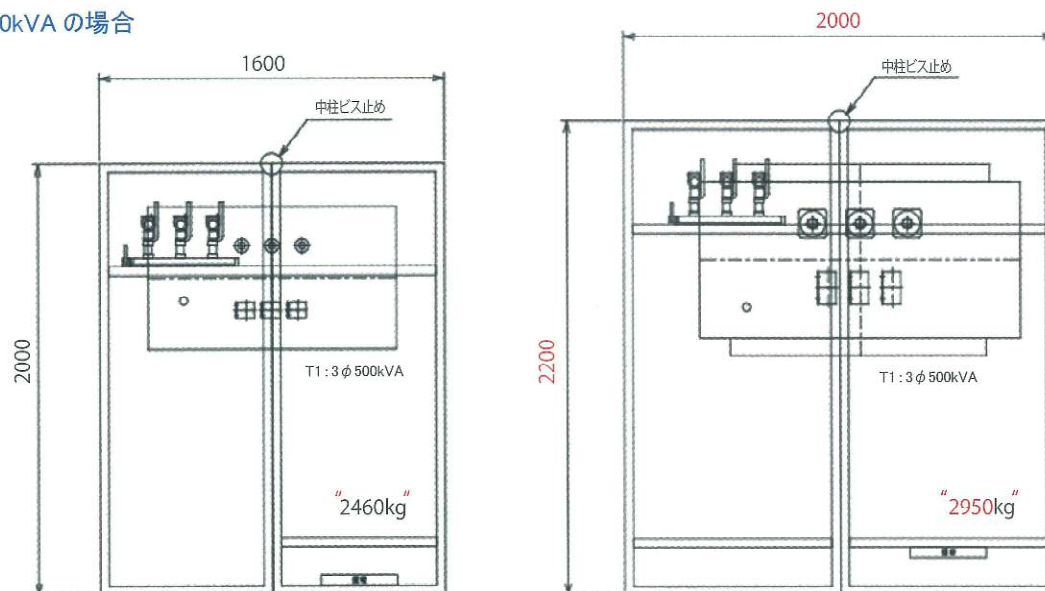
キュービクルの外形寸法（幅／奥行）・重量比較【例】

- 3φ 300kVA の場合

[illegible]

注) 記載の外形寸法や重量は参考値です。見積開始時に数値が変わる場合があります。

- 3φ 500kVA の場合



2014 トップランナー ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ **2026 トップランナー**

2026 トップランナー変圧器に関することで、ご不明点がございましたら
最寄りの営業所までお問合せください。

全国捌点室内→

